

■部活動の地域展開について■

進捗について

○令和 8 年 4 月から「大村市中学校休日部活動の地域展開」が市内全中学校で一斉にスタートする予定

スケジュール

	期 日	実 施 内 容
1	R7. 10. 3	市内中学校長会で説明
2	R7. 10/6	第 3 回大村市中学校部活動地域展開の在り方協議会
3	R7. 10/16	大村市中学校体育連盟への説明
4	R7. 11/14	スポーツ庁訪問及び意見交換
5	R7. 11/27～ R8. 3/12	市内各中学校教職員、保護者への説明（市内全中学校で実施）
6	R7. 12/5	大村市 PTA 連合会第 3 回運営委員会
7	R7. 12/12	大村市議会議員勉強会
8	R7. 12/15～ R7. 12/23	市内各競技団体説明会（3 回）
9	R7. 12/22～	第 4 回大村市中学校部活動地域展開の在り方協議会
10	R8. 1/6、26、 2/6	大村市中学校体育連盟との協議
11	R8. 1/28	「大村市中学校部活動地域展開 one★omura ミーティング」開催
12	R8. 2/18	「大村市部活動地域展開ガイドブック」公開 【参考資料①】
13	R8. 2/20	地域クラブ活動認定等書類配布開始
14	R8. 3/14	大村市地域クラブ活動・部活動指導者講習会 育成会クラブ事務手続き説明会

新規予算事業【参考資料②】

予定

R 8 当初予算額 6,260 千円

○生活困窮世帯への活動費支援

4,890 千円（R8 当初予算）

○指導者謝金への支援

1,370 千円（R8 当初予算）

※部活動アプリの導入について検討中

※今後の国、県の制度の動向を踏まえながら、対応を検討していく。

【参考資料①】大村市中学校部活動地域展開ガイドブックの策定



大村市
OMURA CITY

大村市中学校部活動地域展開ガイドブック

「**地域の子どもは地域で育てる**」

令和 8 年 2 月

大村市教育委員会・大村市校長会



大村市公式
マスコットキャラクター
「おむらんちゃん」

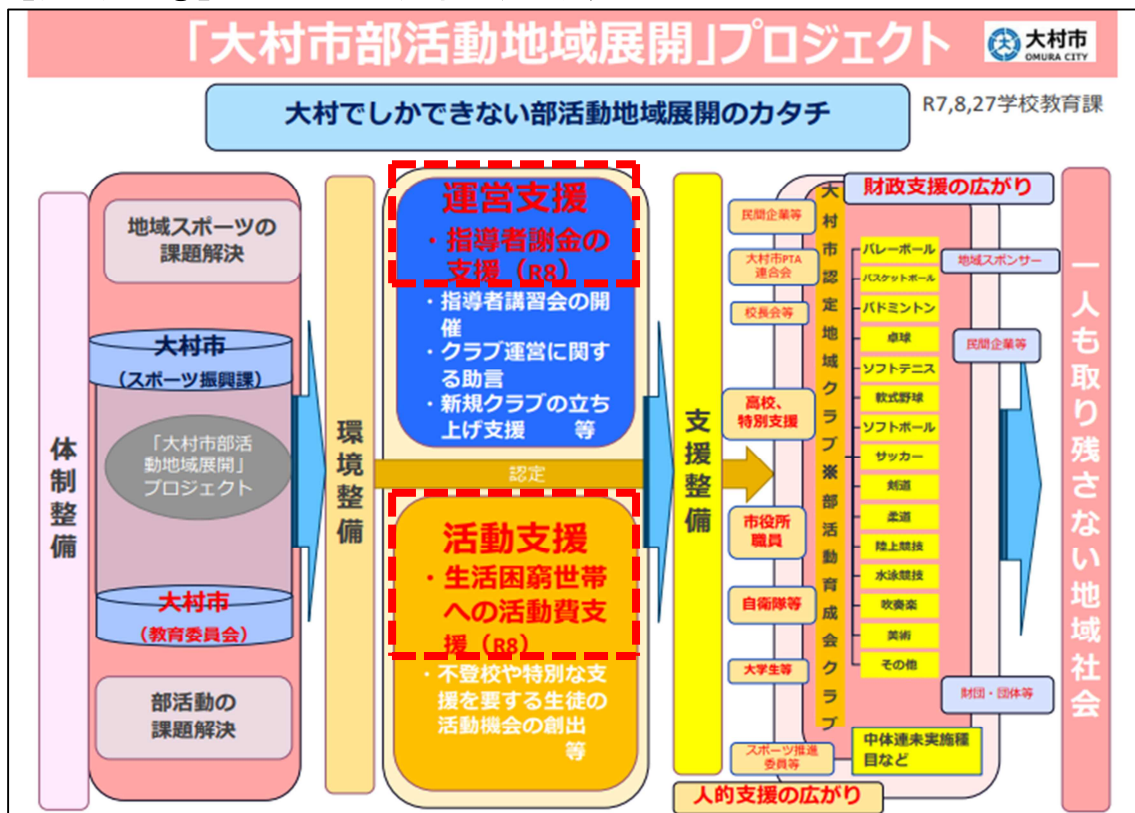
【概要】大村市中学校部活動地域展開について（令和 7 年 1 2 月作成）

大村市立中学校の部活動は、令和 8 年度 4 月から次のように変わります

平日 従来通りの「学校部活動」 16:30までは教員が指導(見守り)を行います。 16:30以降は社会体育で教員や外部指導者が指導(見守り)を行います。 平日 16:30以降と休日の実施主体はこれまで同様、保護者で構成する「部活動育成会」であり、指導者を選定し、任命します。	休日 地域の指導者が行う「育成会クラブ活動」 - 地域の指導者と指導を希望する教員が指導を行います。 - 活動場所は従来通りの学校施設です。
①教員の業務 - 原則、全員が顧問となり、登録手続きや抽選会への参加を行います。 - 大村市中総体各競技の運営は従来通り教員が行います。(勤務日振替) - 長崎県中総体、九州大会等の引率は教員が行います。	②休日の「育成会クラブ活動」 - 休日とは、土・日曜日、祝日等、勤務を要しない日のことです。 - 活動時間は従来通り 1 日 3 時間程度とし、休養日を設定します。 - 指導者と学校が連携して活動内容の確認や鍵の受け渡しを行います。
③今後、学校で行っていくこと - 次の事項は各学校や校長会で検討し、決めていく必要があります。 - 教員の指導希望調査や調整。 - 部活動育成会の規約変更及び次年度以降の会長等の選定。 - 生徒や保護者への説明。(小学 6 年生の児童・保護者へも) など...	④今後、市教委等で決まっていくこと - 次の事項は市教委等で協議・検討中です。今後、決定されます。 - 兼職兼業の手続方法・従来の部活動手当に替わる報酬等の金額 - 地域の指導者の情報収集(競技、資格、指導歴等を含む) - 小規模校の生徒にも幅広い部活動選択を与える方法の検討など...
⑤今後の主なスケジュール (予定) 3 月上旬...新中学 2、3 年生及び小学 6 年生への説明 3 月中旬...兼職兼業希望調査・1 回目(人事異動前の暫定版) 4 月上旬...兼職兼業希望調査・2 回目(人事異動後の確定版) - 大村市中総体...6 月 13 日(土)、14 日(日) - 長崎県中総体...7 月 25 日(土)～27 日(月)	この取組は、国の動きの中で必ず推進しなければなりません。「地域の子どもは地域で育てる」を合言葉として、学校、保護者、地域が連携し、来年度からの実施が円滑に進むよう、ご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。 令和 7 年 1 2 月 大村市教育委員会 大村市校長会 14

※大村市教育委員会と大村市校長会が連携し連名で作成

【参考資料②】大村市中学校部活動地域展開プロジェクト



「大村市部活動地域展開」プロジェクト



●●中学校■部 保護者負担イメージ

R7,8,27学校教育課

③生活困窮世帯の活動費支援

①■■部費 ②中学校部活動育成会費

②指導者謝金の支援

を市が支援

現行（学校部活動）

①■■部費
（各部配分金で不足する分を部費で集金）
（12～24千円/年）
※各校・各部で額が異なる。

各部配分金

支出

②中学校部活動育成会費
（部活動に参加するために各校部活動育成会に納める年会費）
（4～5.5千円/年）
※各校の育成会で額が異なる。

支出

③実費諸費用
（必要に応じて臨時的に負担する費用）
※自己負担がやむを得ない費用

支出

費用例

選手登録料
大会参加費
共通用具（ネット、ボール等）など

費用例

各部配分金
スポーツ安全保険料（部活動の保険とは別途必要） など
指導者謝礼（一人10千円/年）
※多くがボランティアベース

費用例

ユニフォーム代
個人用具費
交通費 など

地域展開（地域クラブ活動）

令和8年度予算要求

①■■部費

+

②中学校部活動育成会費

1/2または上限額15,000円のいずれか低い方の額

一人20千円/年となるよう育成会に対し、一人10千円/年を補助

※国、県の動向を注視し今後の本市の在り方を検討